



さくら保育園の子供たちが七夕飾りをプレゼントしてくれました。

CONTENTS

- 02 グループホーム『一歩』～現在の様子～
- 03 『せいざん病院家族会』が開催されました
- 04 カウンセリングについて
- 05 デイケアがじゅまる ニュース
- 06 ～作業療法活動の紹介～ 年間行事が開催されました
- 07 芸術作品コーナー・お知らせ等

グループホーム 『一歩』

～現在の様子～

グループホーム 『一歩』の誕生



せいぎん病院初となるグループホームは、2016年8月に開所しました。

これまででは、外来受診や入院といった治療体制をご提供してきましたが、障害をもった方々が社会の中で生活していく環境を整えるために、開所しました。

そして、『患者さんにとっても当院にとっても社会の中に一歩踏み出す』という願いを込めて“一歩”という名称が付けられました。

サービス管理者・永濱さん より

開所当初は、定員6名に対して2名でスタートした入居者さんも、2017年4月には6名となり、賑やかになってきました。6月には定員が12名に増床し、新たな仲間を募集しているところです。

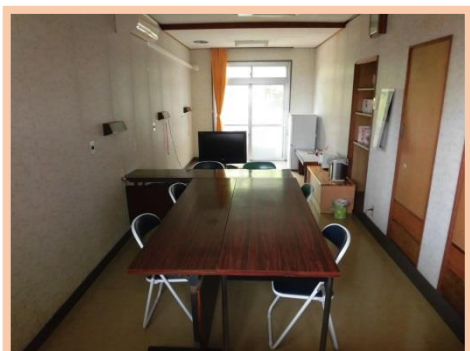
現在入居されている方々は、一人一人が地域での生活を楽しみ、日中はデイケアや就労施設に通所されており、充実した毎日を送っています。



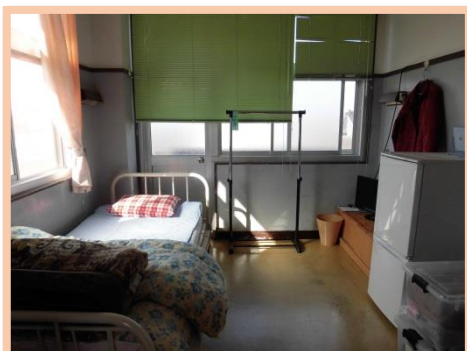
お部屋③



お部屋①



食堂談話室



お部屋②

現在、グループホーム一歩ではサービス管理者1名・世話人4名のスタッフで入居者さんの生活援助をさせていただいていますが、十分に満足いくサービスが提供できているのか、スタッフ全員で日々課題を整理しながら努めているところです。入居者の皆さんに、「一歩に来て良かった」と思っていただけのような明るく家庭的なグループホームを目指しております。

～ご家族との交流を深めよう～

家族会が開催されました

せいざん病院家族会は、

- ・『ご家族との交流を深める機会を作る』
 - ・『せいざん病院のことをもっと知っていただく』
- などを目的として、年に1回6月頃に開催されています。毎年、担当する部署が決められており、今年は、事務部が担当し、住吉地域に移転してから3回目の開催となりました。

今年の家族会へ向けて平山事務長を中心に、去年の反省会から良かった点を活かし、改善点も考慮され、数回の打ち合わせを重ねながら計画されていきました。去年よりも、ご家族や行政など参加された方が多く、とても良い家族会になったのではないのでしょうか。

【プログラム】

1. 開会の挨拶
2. 動画「ぼくのこと・わたしのこと」
 デイケアメンバー／スタッフ
3. 寸劇「加齢による物忘れと認知症の物忘れの違い」
 「幻視が見えた時のご家族の対応」
 作業療法士／管理栄養士／精神保健福祉士
4. 閉会の挨拶
5. 意見交換会（各病棟別）

【プログラム3】

寸劇を家族会で披露しました

作業療法士・管理栄養士・精神保健福祉士による寸劇を通して、認知症の物忘れのことや精神症状の対応例をご紹介します。

去年の家族会から始動した寸劇ですが、「今年もぜひ！」との依頼を受けて、再結成されました。台本から準備し、自己練習や全体練習を経て、ご家族へわかりやすく、時には笑いもあり、ご紹介することができました。

『やるからにはリアルに！』をモットーに、娘役の男性スタッフは女装をして、もちろん化粧までして寸劇に挑みました。



せいざん病院では カウンセリングもしています

当院では、カウンセラーの
【佐藤佳志子先生】に月に2
回程、来ていただいています。

当院では主に、デイケア利用
者さんや外来患者さんのカウ
ンセリングをして下さっていま
す。

さらに、現在に至るまで数回、
職員向けの院内研修会で講師
を務めていただいたこともあ
ります。

今日は長年にわたり、当院に
勤務されている佐藤先生から
お話を伺うことができました
のでご紹介します。



カウンセラーになる “きっかけ”

私がカウンセラーとして当院に勤務させていた
だいてから、もう8年程になります。今回は、私
がカウンセラーになったきっかけをお話しますね。
私は大学で心理学を専攻しましたが、卒業後は
熊本で小学校の教員になりました。その後、結婚
出産を経て屋久島へ移住しましたが、子育てに苦
しみ、うつ病を患ったのです。

その頃の体験からカウンセリングの大切さを痛
感し、再び心理学やカウンセリングの勉強を始め
る事になったのです。

カウンセリングで心がけていること

私は患者様と向き合う時、その人の心と身体に
寄り添い、その人の人生そのものを感じさせてい
ただく事を心がけています。

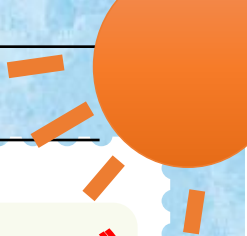
しかし反対に、患者様の方から学びや気づきを
いただく事も多いのです。

カウンセリングの時間は患者様の為の時間です。
自分で自分を大切にし、自分のために時間を使っ
てみられませんか？

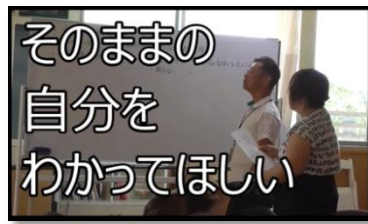
広報誌を読まれている皆様へ

皆様が、自分と向き合い自分を大切にするため
のサポーターとして、私にもできることがあるか
もしれません。どうぞ、来室をお待ちしています。





映像発表



夢アイランド 種子島



デイケアがじゅまるより心を込めて

病院の家族会にて

6/18(土)に病院家族会がありました。デイケアからは、メンバー一人一人が画用紙に描いたメッセージを映像にまとめ上映しました。また、メンバーが協力して作成した作品「夢アイランド 種子島」を受付に展示して、家族会に来て下さった方々を... おもてなしました。



園芸リーダー 大活躍!!



今年から「園芸リーダー」ができました。リーダーを中心にメンバー自身が率先して水やりや収穫をしています。球根からダリヤやかすみ草を育て、花の販売も始めました。



～作業療法活動の紹介～

年間行事が開催されました



【季節行事(2病棟)】

そうめん流し

今年の夏は猛暑になりそうですね。夏の風物詩といえば、『そうめん流し』。2病棟では7月14日にそうめん流しを実施しました。

熱中症対策のため、病棟のデイルームで卓上の流し器を使って実施しました。流れてくる冷たいそうめんを、たくさんすくって美味しそうに食べる患者さんたち、自然と笑みがこぞれ、「美味しかった。」「ごちそうさま!」と話され、とても楽しまれているようでした。

まだまだ暑い日は続くと思います。暑さに負けないよう、皆さんもこの夏、各ご家庭でそうめん流しを楽しまれてはいかがでしょうか。きつと涼しい気分になれると思います。

【施設交流】

「あかつき学園」さんとの交流会

7月19日に「あかつき学園」さんとの交流会が開催されました。

学園よりご提案を受け、せいざん病院としては初めてとなる、交流会が実現しました。

当日は、あいにくの雨天でしたが、園長をはじめ職員4名、利用者10名が来院してくださり、盛大に交流会を盛り上げてくれました。

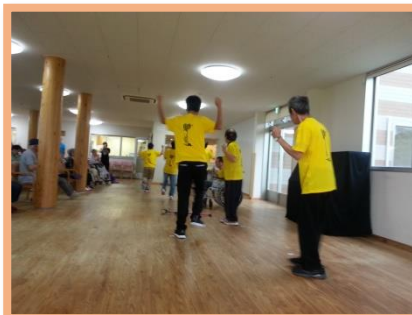
日ごろ練習を重ねているダンスを歌や音楽に合わせて披露してくれました。患者さんも一緒に楽しめるダンスも教えてくださり、当院の職員も交じって楽しい時間を過ごすことができました。

あかつき学園のメンバー限定のおそろいTシャツもとても可愛くデザインされていました。

これまで、さくら保育園さんやお手玉の会の皆さんなど他施設や団体と交流会を開催してきましたが、今回はまた違った雰囲気交流会を楽しむことができましたのではないのでしょうか。

作業療法室ではこれを機会に、今後当院とあかつき学園さんとの交流会を計画していければと考えています。

あかつき学園の皆様、ありがとうございました。



【作業療法】

芸術作品コーナー

病棟の作業療法活動の一つに『芸術』の時間があります。限られた時間の中で、コツコツと作品と向き合いながら進めてきました。手先が器用な方や少し苦手な方、それぞれいらっしやいます。参加者みんなで仕上げた作品をご紹介します。



<1病棟>
お花紙と絵の具で
虹と地球を作りました。



<2病棟閉鎖>
折り紙と画用紙で
ひまわりを作りました。



<2病棟 女性患者さん>
押絵で
イチゴを作りました。



<1病棟 女性患者さん>
砂絵アートで
バラの花を作りました。

【広報委員会より】

広報委員会では、『各部署との結びつき』をコンセプトとして広報誌を年4回発行しています。当院職員以外の方でも、多くの方々に手に取って見ていただけたら幸いです。次号は、11月末発行になります。

【題材募集のお知らせ】

広報委員会では広報誌の題材を募集しております。載せてほしい題材のご希望がありましたら、広報委員までお願いします。

《広報委員会メンバー》

吉嶺孝和（医局）
奈尾純一（事務所）
西田多美子（看護部長室）
春初江（1病棟）
上妻ユキ（1病棟）
園田文江（2病棟）
小脇清美（2病棟）
中島めぐみ（地域交流室）
浜田武（デイケア室）
種子田ゆかり（栄養課）
田中剛二（作業療法室）

～職員を募集しています～

看護師・作業療法士・看護補助

私たちと楽しく働きませんか？
御一報お待ちしております。

訪問看護もしています

Tanegashima

Hospitality



Woody

医療法人 純青会

せいざん病院

診療内容

★精神科

★内科



診療案内

			月	火	水	木	金	土
精神科	午前	再診	○	○	×	○	○	○
		初診	×	×	×	×	×	×
	午後	再診	○	○	×	×	○	×
		初診	×	○	×	×	×	×
内科	午前		○	○	×	×	×	×
	午後		×	×	×	○	○	×

ご連絡はこちらまで

TEL 0997-28-3331
info@seizan-hospital.jp

〒891-3104 鹿児島県西之表市住吉3363-2